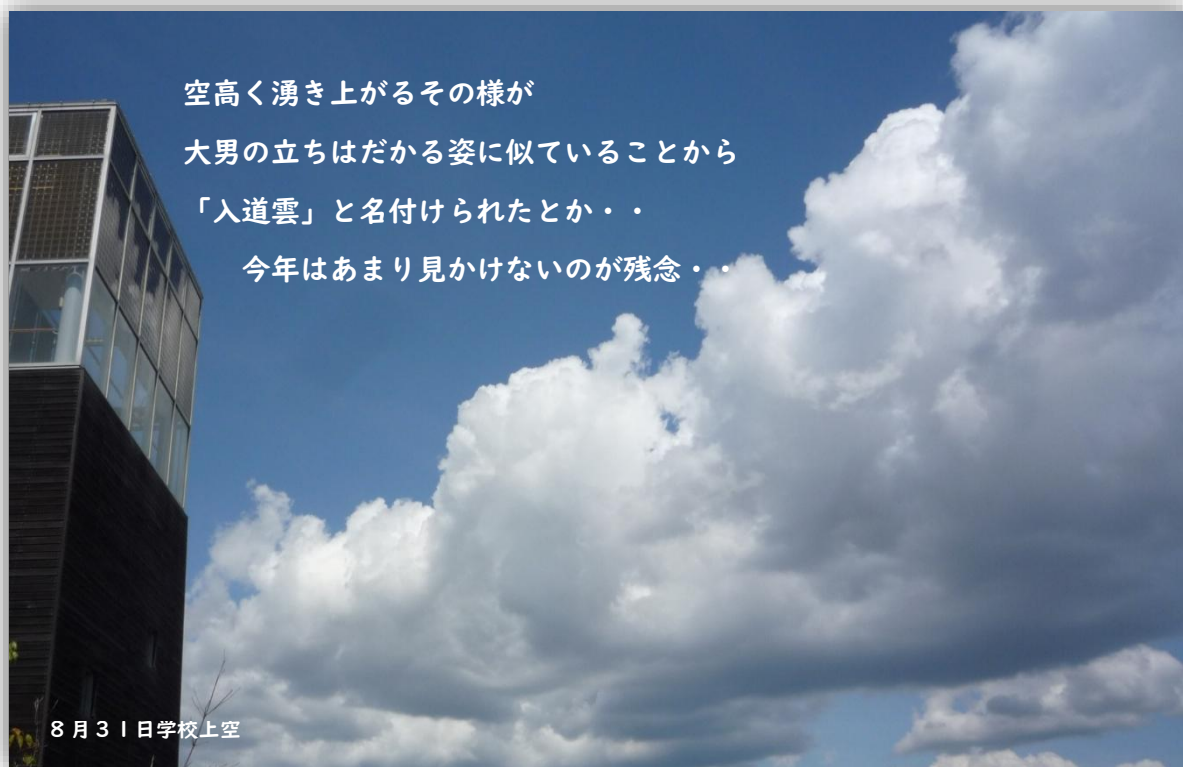


昭和町立押原小学校



押杜っ子

No.5 令和8年9月16日 発行／古屋 正樹



空高く湧き上がるその様が

大男の立ちはだかる姿に似ていることから

「入道雲」と名付けられたとか・・・

今年はあまり見かけないのが残念・・・

8月31日学校上空

2学期 スタート!!!



長い夏休みを終え、学校中に子どもたちの**笑顔**が戻ってきました。2学期が始まって早3週間、毎日学校中に元気な声が響き渡っています。

「始業式(8/28)」は、夏休み中の静かな学校から再び学校に「**命**」が吹き込まれた瞬間です。子どもたちが来た途端に、学校はパツと明るく、そして、元気になります。やはり、「学校は子どもたちが主役だな」「子どもたちのいる学校はいいな」と感じずにはいられません。子どもたちに負けないよう、「さあ、やるぞ!」と意気込んでいるのは、全教職員が思っていることです。子どもたちも、押原小教職員も充実した2学期となるよう、がんばっていきたいと思います。もちろん、長期休み明けの不安もあるでしょう。しかし、明るい未来を信じて、前を向いて進んでいきたいものです。

10月11日には昭和町ふるさとふれあい祭り、また、24日には秋季大運動会と、押原小の二大行事が待っています。すでに取組は開始され、たくさんの「がんばる姿」があり、カッコいいものがあります。そして、美しいものがあります。常々思うことは、やはり・・・

「一生懸命が一番かっこいい！！」ということです。子どもたちのこのがんばりを最大限引き出せるよう、我々も子どもたちと一緒にがんばっていきます。

ゆるスタ & わくわく給食



昭和町では、今年度この時期に「ゆるスタ」と「わくわく給食」を導入しました。

「ゆるスタ」とは、「ゆるやかスタート」の略で、夏休みモードになっていた心と体を、ゆるやかに学校モードに切り替えようというものです。子どもたちからは、「半日でゆったりしていい」「午後が自分の時間として使える」といった好意的な感想が述べられ、ゆるやかな切り替えができつつあります。

また、「わくわく給食」は、4小中学校のリクエストに基づいた、子どもたちのわくわくする給食を用意したものです。各学校のリクエストに合わせて、給食センターでメニューを考えてくれました。ちなみにメインは、常永小「きなこ揚げパン」、西条小「タコライス」、押原中「わかめごはん&唐揚げ」、そして、押原小は『ハンバーグ&クロワッサン』です。お目当ての給食を楽しみに登校してきた子どもたちも多く、普段よりもたくさん食べていたように感じます。



心も体も充実した中でよいスタートが切れたことは、とてもうれしいことです。

～ 夏休み作品展 ～



9月1日～9月4日の4日間、多目的ホールで、「夏休み作品展」を開催しました。この取組は、「一人一人の夏休みの成果をお互いに確認し合うことによって、児童の創造力の育成や作品の向上、認め合う心の醸成を図る」ことをねらいとしています。学年ごとのテーブルに見事な作品が多数並べられ、圧巻の景色でした。作品を仕上げるために、一生懸命であったこと、また、家族の方の協力があったことが作品からうかがえます。

この取組は本校の伝統として毎年行っているものです。作品展には、保護者や地域の方々も多数観覧していただいています。来年も子どもたちの豊かな作品を楽しみにしていただきたいと思います。



「ホームページの『テロップ』をご活用ください！」

ホームページには、学校の情報があれこれと掲載されています。その中で、新たに「テロップ（流れる文字）」を導入しました。トップページの校舎写真上です。

特に、災害等が予想される場合の急な変更を、赤字で掲載しますので地域の皆様の見守り等にご活用いただければ幸いです。よろしくお願いします。

